

粟生津小の4年生が私塾長善館のPRツールを制作

－市内の施設に設置して、周知を図ります－

市では大河津分水が通水して100周年を迎えたことから、多くの関連事業を実施しました。地元粟生津小学校では、4年生が総合学習の時間に私塾長善館の門下生たちが大河津分水の建設に尽力したことなどを学びました。長善館の教えや門下生のことを広く理解してもらうため、自分たちでパネルなどのツールを制作し、2月24日（金曜日）から関連施設に設置しました。「学んだことは実践しよう」という長善館の教えを自ら実行して、市の魅力の発信に貢献しています。

【長善館PRツールの概要】

1.制作物

パネル（タテ100cm、ヨコ70cm、自立式）、ポスター（B2サイズ）

QRコードを読み取ると粟生津小4年生からのメッセージ動画を視聴できます。

2.設置場所

＜パネル＞5カ所

・「長善館史料館へ来てください」バージョン

燕市役所、燕市中央公民館、信濃川大河津資料館、道の駅SORAIRO 国上

・「ようこそ長善館史料館へ！」バージョン

燕市長善館史料館

＜ポスター＞10カ所

燕市産業史料館、粟生津郵便局、燕市粟生津体育セン

ター、燕市吉田産業会館、燕市立図書館、燕市立吉田

図書館、燕市立分水図書館、燕市分水良寛史料館、

てまりの湯、燕市吉田総合体育館

3.制作者

燕市立粟生津小学校4年生14名

再生回数100回を
突破しました！



パネル（燕市役所1階
エントランスホール）